

先週の様子 ～ビオトープ大作戦始動、カエル串刺し事件、綿つむぎの道具借り入れ、園内研修会など～

14日(土)に計画している「ビオトープへの川づくり」の活動を始めています。新型コロナウイルス感染症のこともあって延び延びになっていきましたが、いよいよ本格始動です。まずはそら組から、はな組、れもん組のみんなに、「なぜ川をつくってビオトープとつなごうとなったのか」についての説明がありました。「水がたまったままだと、アオミドロなどが発生しすぎてよくない」、「川や滝をつくることにより空気が混ざり、より自然に近づいて生き物が住みやすくなる」等の説明に続いて、工事をするためには現在の生き物や植物をどこかに移さなければならないこと、またその入れ物をみんなで考えないといけないとの話がありました。そら組の各自が、昨年度のそら組のみんなの思いや自分の考えなどをしっかり下級生に説明してなかなか「立派な説明会」となっておりました。花まるっ!です。

また、大阪大谷大学の地下先生がこの間いただいた綿を繰る「綿繰り機」を持ってきてくださいました。そら組のみんなは昨年度にも、自然に関わるいろいろなことを教えていただいております。親しげに道具の使い方を伝授してもらっている姿が印象的でした。このことでもいろいろなことを学んでいきたいです。金曜日の午後には、「園内保育研修会」として市の幼児教育センターの北浦先生に来ていただき、子どもたちの活動の様子を見ていただきました。また園としての取り組みや等課題等をお伝えし、今後に向けてのいろいろなアドバイスをいただく機会となりました。

昨年度に先輩と一緒に作った計画見取り図

まずは藪さんより経緯と概要説明

佐藤さんも思いを伝えていました。



大倉さんもいつになく熱く語っておりました。

藤本さんは移動に関する方法を説明

そら組みんなではな組について相談中です。



移動したものを入れる容器を運んでいます。

地下先生に「綿を繰る道具」を借りています。

収穫した綿を入れて回しています。順調です。



園内研修:今日の活動で発見したことを発表

ティアラを作った二人は被って報告中です。

小枝に刺さって乾燥したカエル!鳥の仕業?

